# 私たちの活動を紹介します

倉吉市

## 皿回しグループ 寿一座（ことぶきいちざ）

寄稿：皿回しグループ　寿一座
代表　西谷（にしたに）　英男（ひでお）さん

■設　　立　平成19年
■座員の数等　女性７名、男性１名、平均年齢78歳
■活動内容
- 月１回の定例会
- 高齢者介護施設への慰問
- 地域のイベントに出演
- 鳥取短期大学の学生や米子市のボランティアグループとの交流
- 親睦を深め、絆を強めるための昼食会や一泊旅行

■連 絡 先　0858-28-4333（西谷代表宅）

座員の絆は強く、兄弟姉妹並み！

### 定例会が待ち遠しいグループでありたい！

平成19年に鳥取県高齢者大学校ことぶき学園倉吉校健康づくり科第16回卒業生の女性13名男性３名でグループを結成しました。

「笑いが絶えず、いつも大きな声でおしゃべりができ、定例会が待ち遠しいグループでありたい」と、ボランティア活動や旅行、会食等を通じて座員の絆は強くなり、兄弟姉妹のような意識で交流しています。

他の人にも、そして自分にも笑顔と喜びと元気を届けることをモットーに活動しています。

### 皿回し体験が大変喜ばれます！

歌や踊りでのボランティアはたくさんあるけれど、「皿回し」のボランティアは珍しいのか、いろいろなところから出演依頼の声がかかります。

皿回しを中心に、銭太鼓や踊り、歌、体操も取り入れています。歌や体操は参加者全員で、皿回しも座員が披露した後に参加者に体験していただきます。皿回しは、簡単に回せそうで、なかなか難しいです。棒を1本、入所者に持っていただき、回っている皿を乗せてあげたり、施設の職員に皿回し体験をしてもらったりすると、大変喜ばれます。

### 観客も自分たちも笑顔になれる活動を

活動してきてよかったことは、平成23年５月16日、NHKの「ゆうどきネットワーク」に座員13名が皿回しで生出演し、東日本大震災の被災者を励ますことができたことです。事前の打合せやリハーサルは大変でしたが、鳥取放送局のスタッフのご支援で無事放映できました。

また、２つの公益財団法人から活動費を助成していただき、皿回しの機材、鳴子（踊りに使う楽器）、遠隔地へ訪問するためのマイクロバス借上料等に活用し、より広い範囲でかつより多様な芸をお見せすることができるようになりました。

これからも、できる時に、できる人で、できることをやり、観客も自分たちも笑顔になれることを目標にがんばっていきたいです。

### 衣装なども工夫しています！

できるだけ自分たちで作ったもので上演することにこだわり、出し物に合った衣装や器材を手づくりしてきました。

地域の敬老会にチャイナドレスで出演

### これまでに手づくりしたもの

- チャイナドレス
- 金銀をあしらったベスト
- アロハドレス
- 赤い蝶ネクタイ
- 水戸黄門の印ろう
- 皿を回す棹（さお）
- 一度に18枚の皿を回す「夢花火」の台　等